



当初設計

2026年度

藤江53号線1号橋

福山市 藤江 町 地内

橋梁修繕工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計		第 1 回変更
	工事延長	L=4. 7m	
	橋長	L=4. 7m	
	有効幅員	W=7. 3m～8. 2m	
	断面修復工	V=0. 3m3	
	表面含浸工	A=21m2	
	水切り工	L=3. 9m	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、橋梁修繕工事（藤江53号線1号橋）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和7年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 施工承認図の作成

- ・受注者は、受注後、設計図書に基づき現地を照査し、施工承認図を作成し監督員に提出すること。

第5節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第6節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第2章 施工条件

第1節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第3節 熱中症対策

- ・本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- 1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13 日間、年末年始6 日間（12月29 日～1月3 日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3 日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
- 2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
- 3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。
- 4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。
- 5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。
- 6 積算方法は次のとおりとする。
 - (1) 補正方法
 - ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。
 - イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
 - ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2
 - (2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。
- 7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。
- 8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第4節 任意仮設

- ・本工事に伴う以下の内容の仮設工は、積算用参考図に見込んでいる。なお、積算用参考図は任意仮設の積算内容を示したものであり、工事目的物を完成させるための一切の手段については、受注者の責任において定めるものとする。
- ・内容：手摺先行型枠組足場

第5節 建設副産物について

- (1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。
- 1 建設廃棄物処理計画書
 - ・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
 - ・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）
 - ・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
 - ・各処分場の現地確認写真
 - ・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し
- 2 再生資源利用計画書
- 3 再生資源利用促進計画書
- (2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。
- 1 再生資源利用実施書
- 2 再生資源利用促進実施書
- 3 建設廃棄物処理実施書
 - ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）
 - ・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第6節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。

- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。

- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。

- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基き許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。

- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第3章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 70 福山市 00-08.07.01(0)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	41 橋梁保全工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
橋梁保全工事					Y1G03 レベル1
橋梁補修工	1	式			Y1G0324 レベル2
断面修復工	1	式			Y1G032405 レベル3
左官工法 【材料種類】 【鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理の有無】	1	式			Y1G03240501 レベル4
断面修復工(左官工法) (鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む) 修復延べ体積0.3m3	1	構造物			S1020041 00 単第0 -0001 表
足場 【安全ネットの有無】		m2			Y1G03240502 レベル4
手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場 手摺先行型枠組足場	18	掛m2			S0380 00 単第0 -0002 表
表面含浸工	1	式			Y1G032406 レベル3

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
簡易清掃		橋			Y1G03281403レベル4
簡易清掃 時間的制約無 高所作業車無 1橋当り20m2以上30m2未満	1	橋			V0001 00 単第0 -0003 表
下地処理		橋			Y1G03240601レベル4
下地処理 時間的制約無 高所作業車無 1橋当り20m2以上30m2未満	1	橋			V0002 00 単第0 -0004 表
含浸材塗布 【材料種類】		橋			Y1G03240602レベル4
含浸材塗布 時間的制約無 高所作業車無 1橋当り20m2以上30m2未満	1	橋			V0003 00 単第0 -0005 表
橋梁付属物工	1	式			Y1G0321 レベル2
水切り工	1	式			Y1G032103 レベル3
水切り設置工		橋			Y1G03210301レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
水切り材設置 橋梁床版用後付け型水切	1	橋			V0004 00 単第0 -0007 表
構造物撤去工	1	式			Y1G0327 レベル2
運搬処理工	1	式			Y1G032716 レベル3
殻運搬 【殻種別】	1	式			Y1G03271601 レベル4
コンクリート殻積込・運搬(断面修復工) [有]DID区間 運搬距離_8.5km以下(7.0km超)	0.3	m3			S1020051 00 単第0 -0008 表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1G03271602 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート殻受入費	0.6	t			F0001 00
仮設工	1	式			Y1G0328 レベル2

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通管理工					Y1G032821 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1G03282101レベル4
		人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	20	人			
* * 直接工事費 * *					
#0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費					
計算情報..... 対象額..... 率.....					

本工事費 内訳表

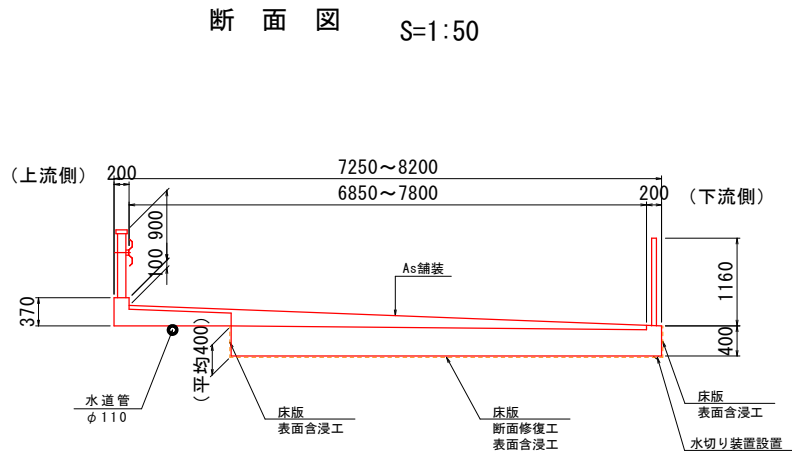
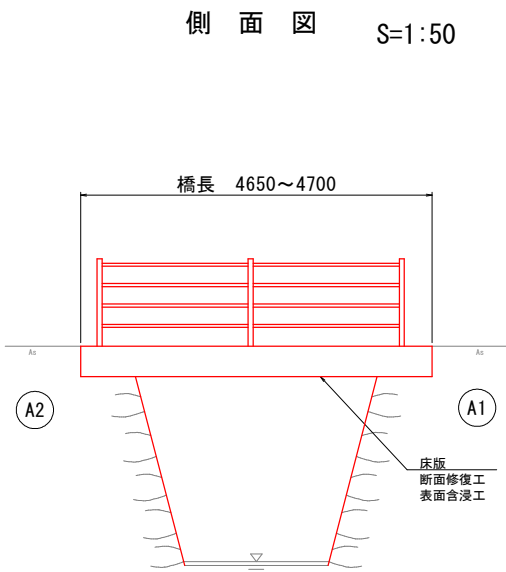
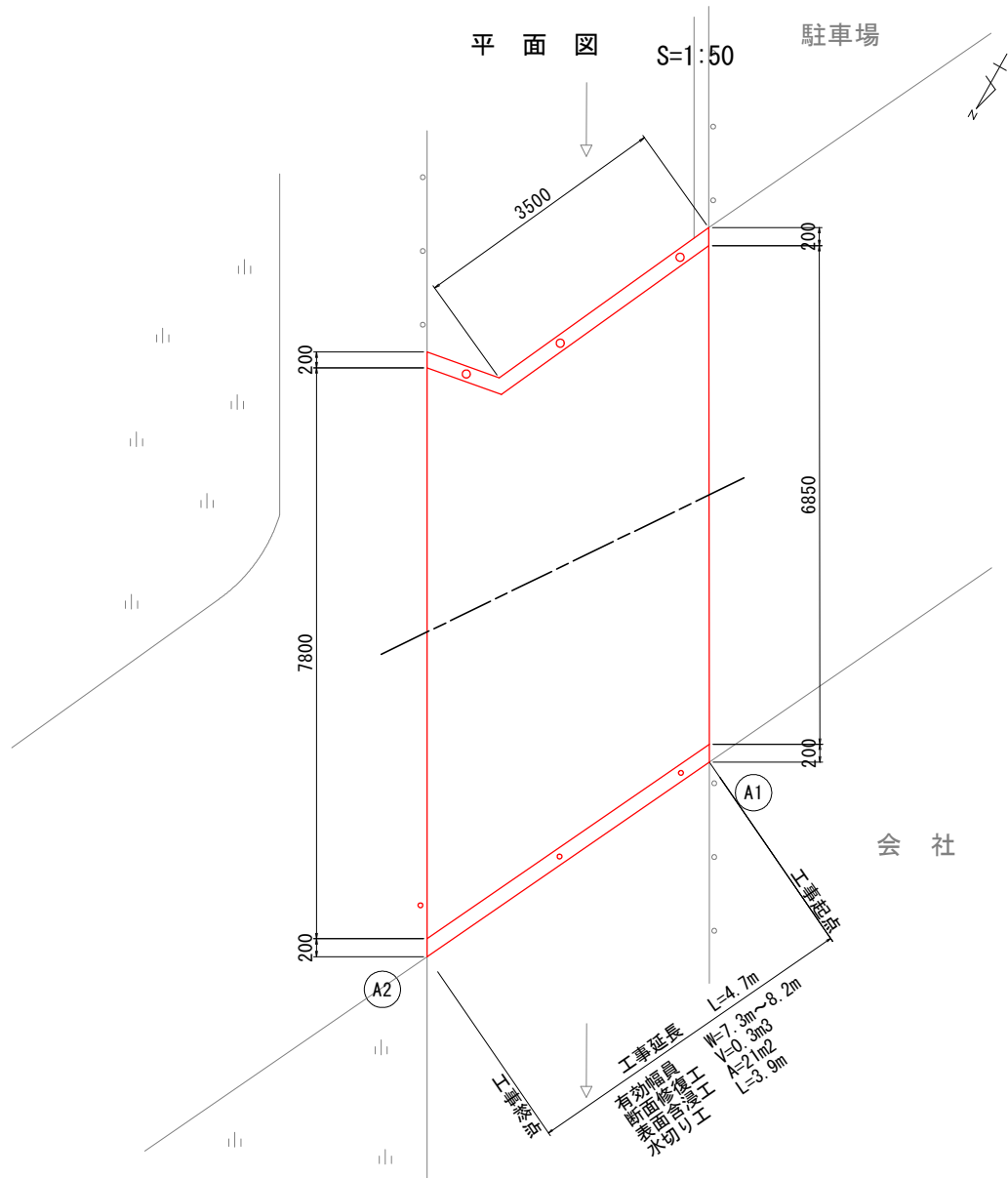
頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * * 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事費計 * *					
* * 契約保証費計 * *					



図面番号	1 / 6	縮	尺	S=1:10,000
工種	橋梁修繕工事			
種別	位置図			番号
路線名	藤江53号線1号橋			
工事箇所	福山市藤江町地内			
福 山 市				

藤江53号線1号橋 補修一般図



橋梁諸元	
橋梁名	藤江53号線1号橋
所在地	福山市藤江町
路線名	藤江53号線
架橋年度	1964年
適用示方書	不明
活荷重・等級	不明
上部工形式	単純RC床版橋
下部工形式	石積橋台
基礎工形式	直接基礎
路下条件	河川
橋長	4.65~4.7m
幅員	7.25~8.20m
点検履歴	2019年 11月
補修履歴	なし

補修工一覧表

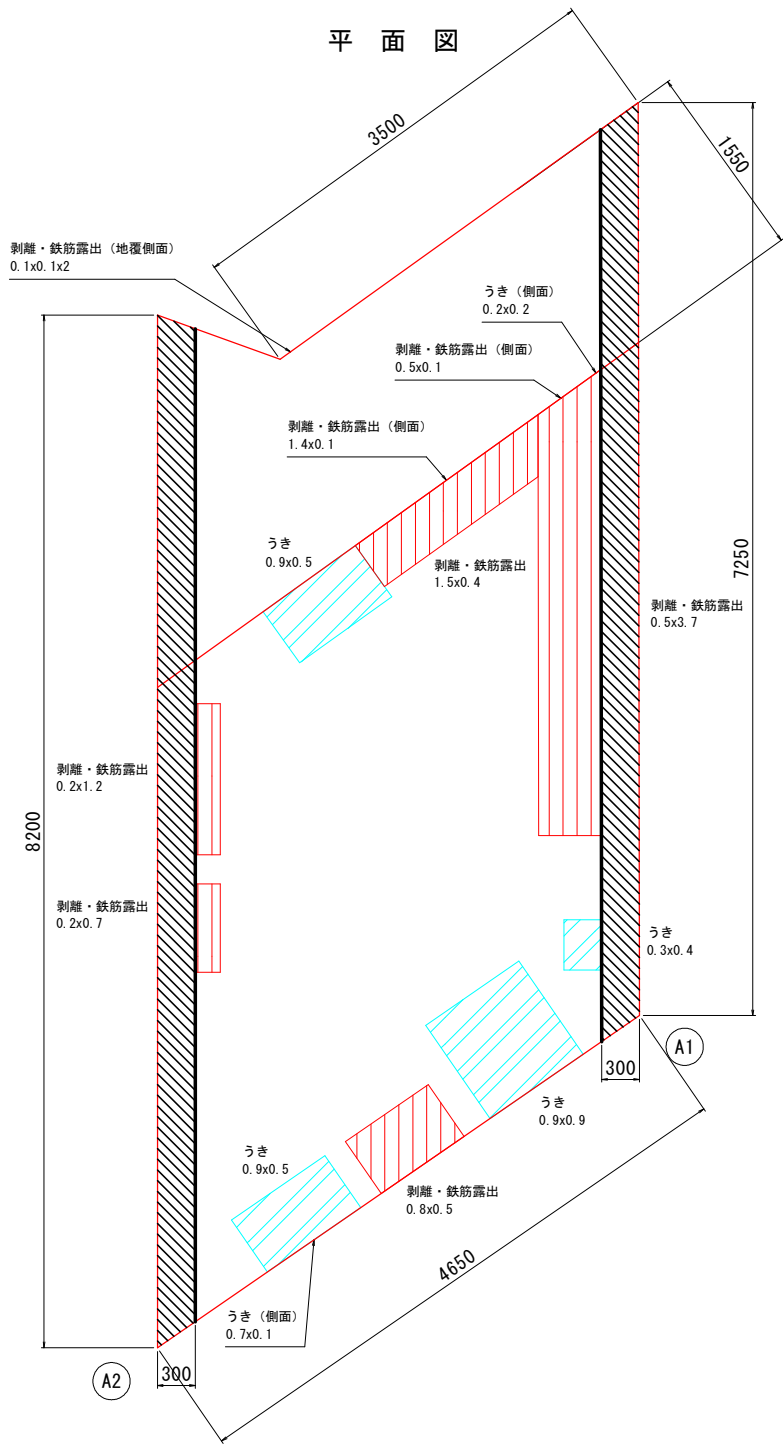
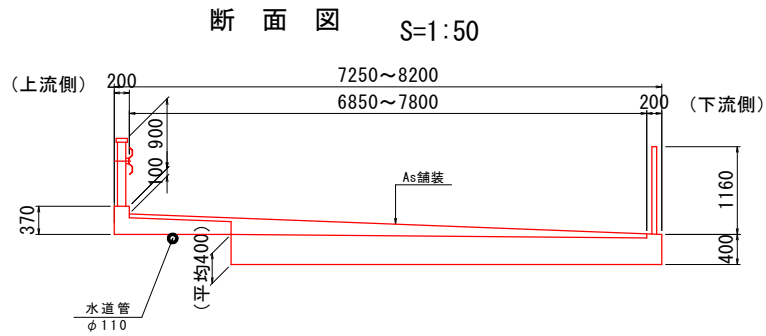
部位	工種	
床版	断面修復工	ポリマーセメントモルタル
	表面含浸工	ケイ酸ナトリウム系含浸材
	水切り構造設置	

注) 本図面は、テープやコンベックスを用いて現地調査を行い作成したものである。
本図面は、縦断勾配、横断勾配を考慮していない。



工事名	橋梁修繕工事(藤江53号線1号橋)		
図面名	補修一般図		
作成年月	2026年7月		
縮尺	図示	工事番号	2/6
事業者名	福山市 松永建設産業課		

藤江53号線1号橋 補修図（その1） S=1:30
（床 版：断面修復工）



補修工法凡例

損 傷	記 号	補修対策工
剥離・鉄筋露出 図中の数値は幅 x 高さ (m) を示す。		断面修復工（修復深さ5cm）
うき 図中の数値は幅 x 高さ (m) を示す。		

注）本図面は、テープやコンベックスを用いて現地調査を行い作成したものである。
本図面は、縦断勾配、横断勾配を考慮していない。

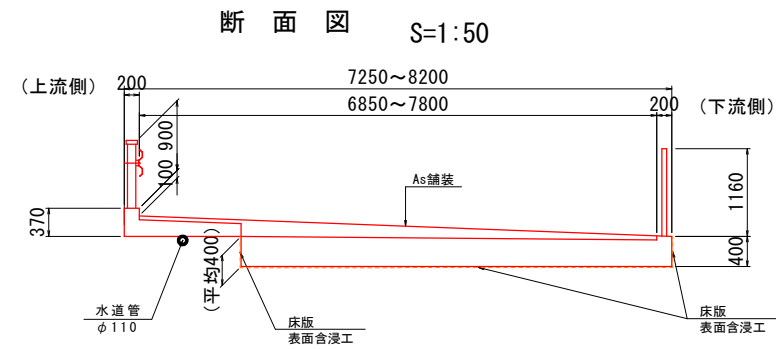


工事名	橋梁修繕工事(藤江53号線1号橋)		
図面名	補修図(その1)		
作成年月	2026年7月		
縮尺	図示	工事番号	3 / 6
事業者名	福山市 松永建設産業課		

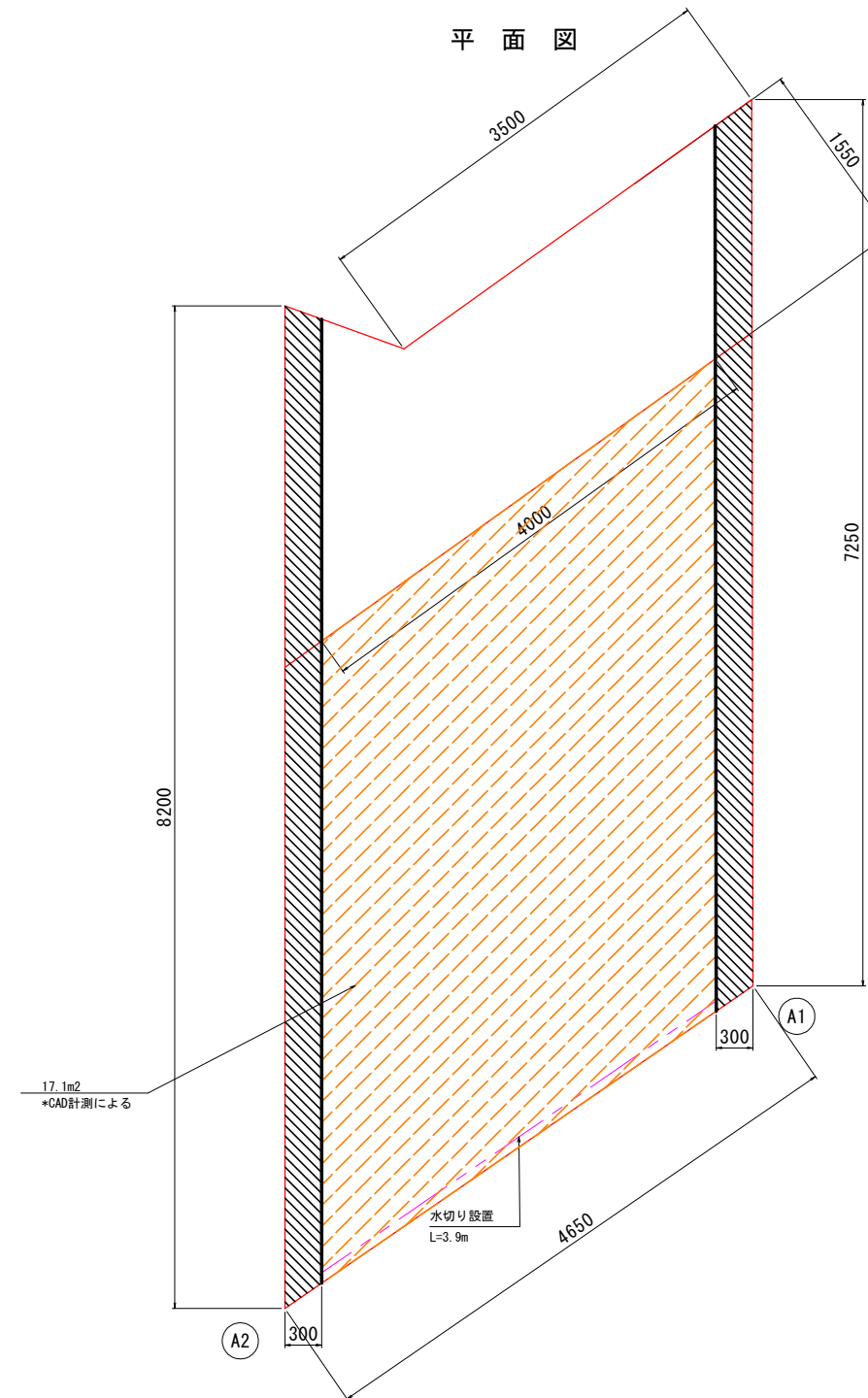
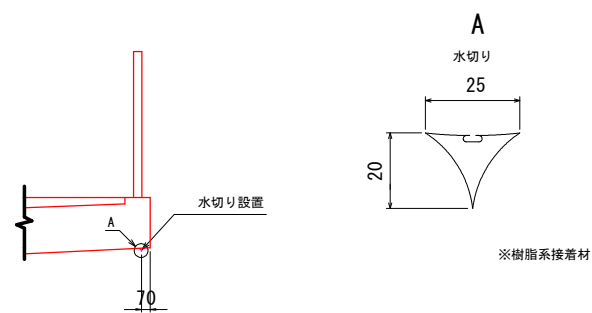
藤江53号線1号橋 補修図（その2） S=1:30

（床 版：表面含浸工）

ケイ酸ナトリウム系含浸材



水切り構造詳細図

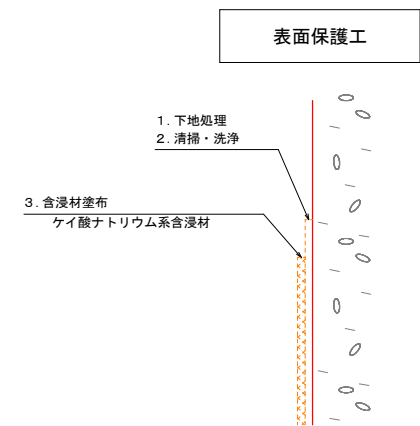
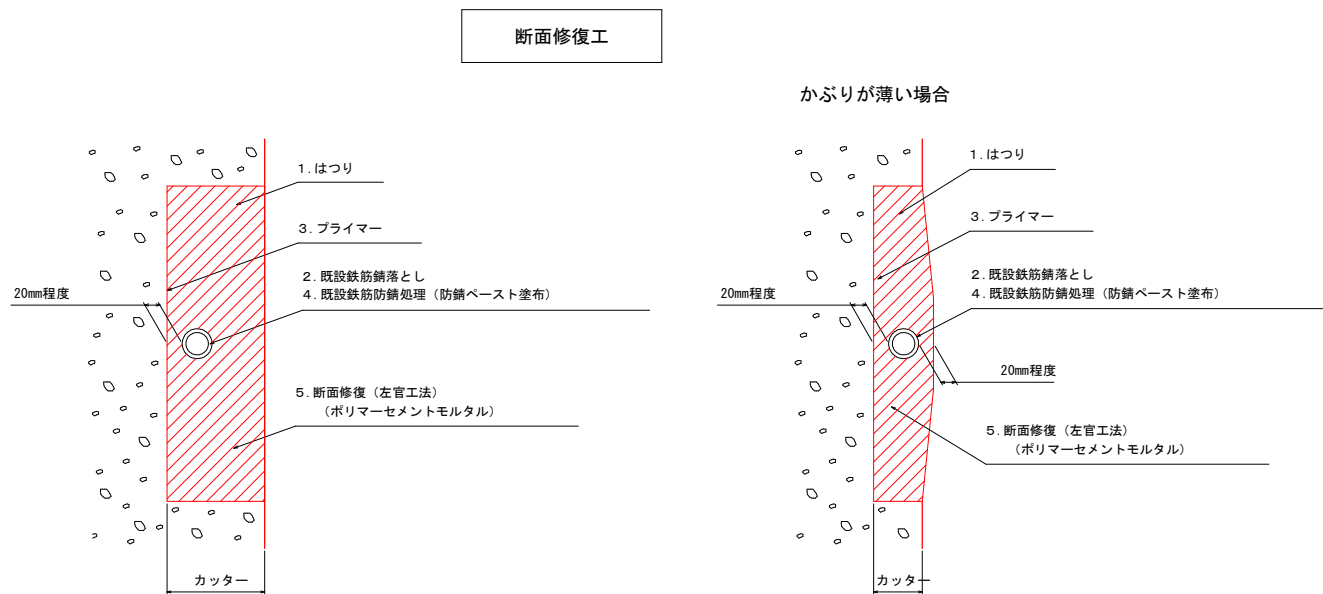


注）本図面は、テープやコンベックスを用いて現地調査を行い作成したものである。
本図面は、縦断勾配、横断勾配を考慮していない。

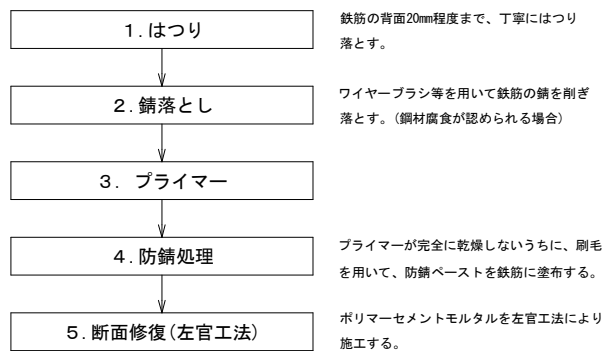
令和8年度
国
補

工事名	橋梁修繕工事(藤江53号線1号橋)		
図面名	補修図(その2)		
作成年月	2026年7月		
縮尺	図示	工事番号	4/6
事業者名	福山市 松永建設産業課		

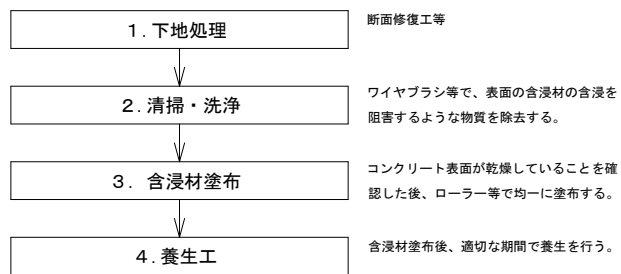
藤江53号線1号橋 補修要領図



断面修復工 フローチャート



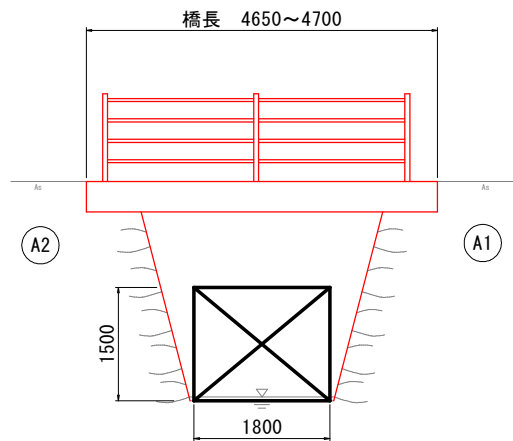
表面含浸工 フローチャート



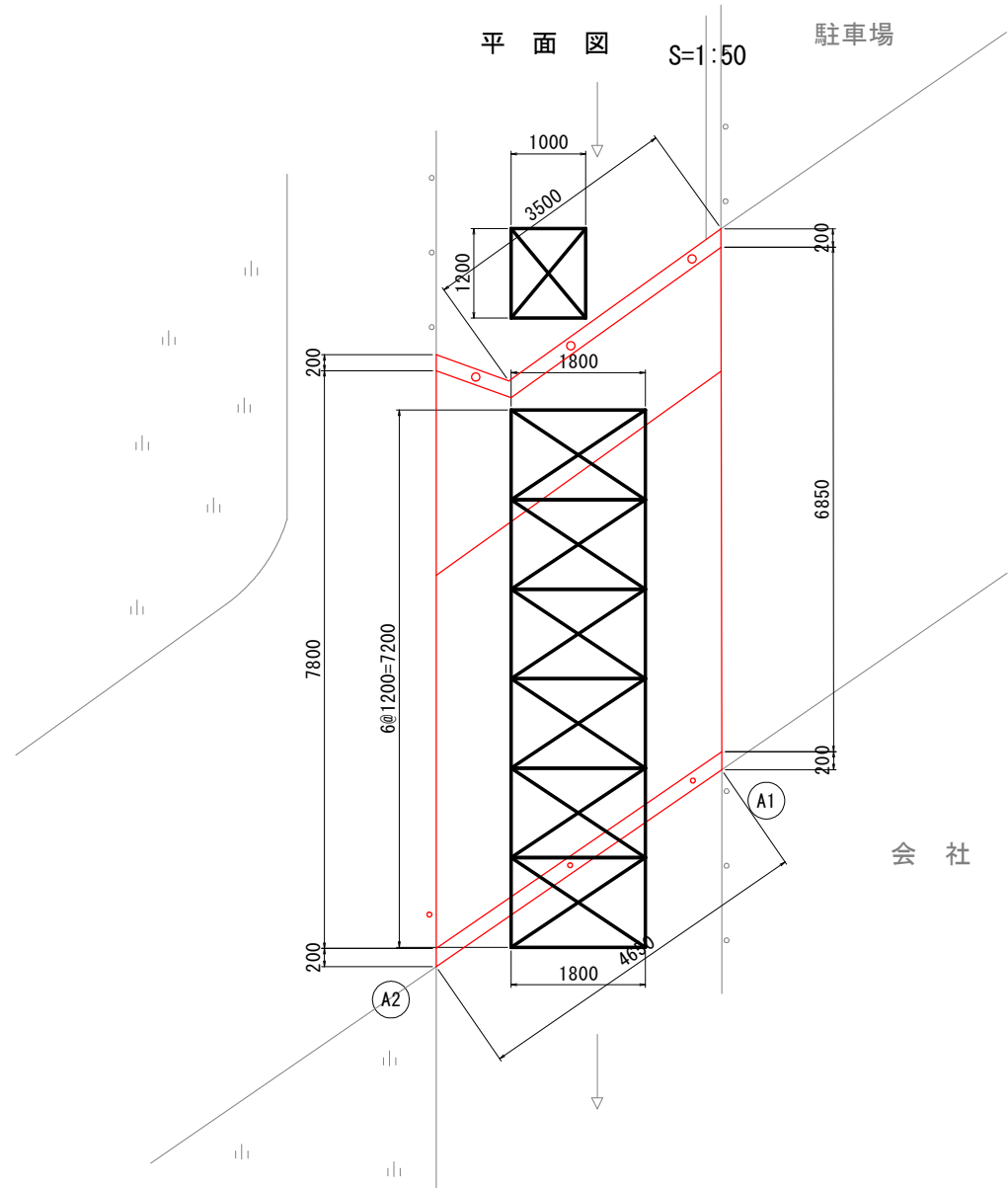
工事名	橋梁修繕工事(藤江53号線1号橋)		
図面名	補修要領図		
作成年月	2026年7月		
縮尺	図示	工事番号	5/6
事業者名	福山市 松永建設産業課		

藤江53号線1号橋 仮設計画図

側 面 図 S=1:50



平 面 図 S=1:50



令和8年度
国
補

工事名	橋梁修繕工事(藤江53号線1号橋)		
図面名	仮設計画図		
作成年月	2026年7月		
縮尺	図示	工事番号	6/6
事業者名	福山市 松永建設産業課		

以下参考図書

施工単価表

手摺先行型桝組・単管・単管傾斜足場
手摺先行型桝組足場

S0380

単第0 -0002 表

100

掛m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.600	人			
とび工	7.000	人			
普通作業員	1.300	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1~3,2011,2014	1.400	日			
諸雑費	34	%			#09
*** 合計 ***	100	掛m2			
*** 単位当たり ***	1	掛m2			
A=1 手摺先行型桝組足場 C=0 潮待割増			B=1 安全ネットを設置しない		

施工単価表

頁0 -0009

簡易清掃
時間的制約無 高所作業車無

V0001

單第0 -0003 表

1橋当り20m²以上30m²未満

橋 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0010

下地処理
時間的制約無 高所作業車無

V0002

單第0 -0004 表

1橋当り20m²以上30m²未満

橋 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0011

含浸材塗布

V0003

單第0 -0005 表

時間的制約無 高所作業車無

1橋当り20m²以上30m²未満

橋 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0012

トラック損料

V0005

單第0 -0006 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0013

水切り材設置

V0004

單第0 -0007 表

橋 当り

橋梁床版用後付け型水切

[illegible]

施工単価表

頁0 -0014

コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)

S1020051

單第0 -0008 表

[有]DID区間

運搬距離 8.5km以下(7.0km超)

10

m3 当り

[illegible]

施工単価表

ダンプトラック運転
オンロード・ディーゼル・4 t 積級

S9050

単第0 -0009 表

1

日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	19.20	L			
運転手(一般)	0.89	人			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 4t積級	1.02	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 4 t (良)	1.02	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=2 C=19.2 E=1 G=0 オンロード・ディーゼル・4 t 積級 軽油消費量 (L / 日) 路面状況：良好 労務単価の夜間等割増率			B=0.89 D=1.02 F=1 運転労務数量 (人 / 日) 機械損料数量 (供用日 / 日)		

本工事数量集計表

橋梁修繕工事(藤江53号線1号橋)

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]